

国立病院機構 福山医療センター レジメン登録・管理表

レジメン名称	胃癌【#2-】Zolbetuximab+mFOLFOX6療法 (pump)	臨床区分	抗癌剤適応分類	登録日	2024年7月3日
疾患名	胃癌	<input checked="" type="checkbox"/> 日常診療 <input type="checkbox"/> 単施設自主研究 <input type="checkbox"/> 他施設自主研究 <input type="checkbox"/> 市販後臨床研究 <input type="checkbox"/> 治験	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発化学療法 <input type="checkbox"/> 術後化学療法 <input type="checkbox"/> 術前化学療法 <input type="checkbox"/> 局所療法 <input type="checkbox"/> その他	1クール期間	14日
診療科名	消化器内科			実施回数	/回
登録医師名	住井 遼平				
適応	HER2(-)、CLDN18.2(+) の進行再発胃癌				

Rp	薬品名称	標準投与量	単位	投与方法	ルート	投与時間	投与日										注意コメント	
							day1	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
1	Al <sup>+</sup> リナドカゲ用100単位/mL注射液 100	1	本	静注			●	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
2	生理食塩液	250	mL	点滴静注	メイン		●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	血管確保用 ※開始から終了までECGモニターを装着すること	
3	生理食塩液	100	mL	点滴静注	側管	30min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	制吐剤終了後メインルートフラッシュ必要	
	ポラミン注5mg	2	管															
	ハロプロセドロン静注用0.75mg	1	管															
	デキサメタゾン注射液 6.6mg	1.5	管															
5	アロカリス点滴静注235mg	1	管	点滴静注	側管	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ピロイ投与前、ルートフラッシュ用	
	生理食塩液	50	mL															
4	生理食塩液	適宜	mL	点滴静注	側管	適宜	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	※投与量は体表面積の小数点第一位までで計算し、第二位以下は切り下げる ※ピロイ1Vあたり5mLの注射用水で溶解し、希釈後濃度は2mg/mLとなるよう医師・薬剤師で注射用水・生食量を調整すること ※他剤との混合は不可 ※投与開始前まで冷所で保管し、使用前に室温に戻すこと。また投与開始後12時間以内に投与を完了すること ※投与速度に関しては指示簿参照
	注射用水	適宜	mL															
6	生理食塩液	50	mL	点滴静注	側管	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ピロイ投与後、ルートフラッシュ用	
7	5%糖液	250	mL	点滴静注	側管	120min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	レボホリナートとオキサリプラチンは同時に
	レボホリナート点滴静注用	200	mg/m <sup>2</sup>															
8	5%糖液	250	mL	点滴静注	側管	120min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	レボホリナートとオキサリプラチンは同時に	
9	フルオロウラシル注	400	mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	側管	全開で	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	レボホリナートとオキサリプラチン終了後15分以内で投与終了
	生理食塩液	50	mL															
10	フルオロウラシル注	2400	mg/m <sup>2</sup>	持続点滴	側管	46h	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	インフューザーポンプ 全量110mLに調製する。
	生理食塩液	50	mL															
10	Al <sup>+</sup> リナドカゲ用100単位/mL注射液 100	1	本															

**備考欄**  
 CLDN18.2が陽性であることを確認すること。ピロイ用の指示簿が入力されていることを確認すること。  
 制吐剤として投与前日からのオランザピン5mgの併用を考慮すること（糖尿病に禁忌）。  
 day2以降のデキサメタゾン8mgは別途処方必要。状況に応じてアルブラソラムの併用可。ピロイが3時間以内に投与終了出来る症例は外来へ移行も考慮可能。

減量・中止基準  
 [ ]

**文献**  
 Zolbetuximab plus mFOLFOX6 in patients with CLDN18.2-positive, HER2-negative, untreated, locally advanced unresectable or metastatic gastric or gastroesophageal junction adenocarcinoma (SPOTLIGHT): a multicentre, randomized, double-blind, phase 3 trial

sheet4にピロイ調製用一覧表あります！